

13 協働推進事業の主な内容

(◎は新規事業、○は拡充事業)

(単位 千円)

事業名	事業概要
【川崎区】	
○ 川崎区地域子育て環境整備事業 3,265	子育て・子育ちを地域で支援するため、区民と行政の協働体制の推進、外国語の能力を有する地域人材を活用した通訳及び翻訳バンクの運営、男性の育児参加促進事業の推進、子どもの成長に沿った継続的支援のための関係機関の連携による幼・保・小連携事業の推進、子どもの安全確保の啓発及び対策の実施、子どもの支援情報コーナーの整備を行う。
◎ ねこの適正飼養推進事業 1,401	川崎区では、ねこに関する苦情等の割合が市内の1/3を占め、地域課題となっていることから、ねこの正しい飼い方の普及啓発を図る。
○ 企業市民交流事業 6,578	地域活性化のため企業市民・生活市民の双方向の意見交流と情報提供の展開、企業の社会貢献活動の開発・普及・促進を図りながら、地域資源の魅力を区民に浸透させていく。
◎ インターネット広報充実事業 1,026	区民との協働イベントや動画で効果的に広報できる事業等をインターネットで配信し、より多くの区民に多様な形でわかりやすく広報する。その他、外国人向けホームページとして英語のページを作成する。
◎ 市政だより川崎区版特別号発行事業 3,211	市政だより区版特別号を発行(平成20年春)し、区役所発の地域課題解決に向けた情報、保健福祉情報等をきめ細やかに区民へ広報する。
【幸区】	
◎ 夢こんさあと10周年記念事業 1,564	平成9年から開催されている夢こんさあとが、平成19年9月で10周年を迎えることから、ミューザ川崎シンフォニーホールにおいて記念コンサートを行う。
○ 地域資源を生かしたまちづくり事業 1,449	日吉地区を中心に自然・環境・歴史・文化等の分野で活動している地域団体が横のつながりをつくり、関係行政機関等と連携して、街資源を共有・活用した身近なまちづくりに取り組む。
○ 子育てフェア・情報発信事業 2,544	子育てフェアの実施、ネットワーク会議の情報や構成団体の情報、区民のニーズに沿った話題を提供するために、仮称幸区こども総合ネットワーク情報紙を年3回発行する。
幸市民協働プラザ発進事業 855	区民による自発的・継続的な市民活動が地域の交流の活性化や地域の課題解決につながるよう、「幸市民協働プラザ」を拠点として地域交流フォーラムや情報発信のための取組みを行う。
地域防災活動の推進 (区民と共に災害を考える 地域活動啓発) 事業 506	パネルの展示や講演会の開催等を通して避難所運営訓練などの重要性を周知し、区民と共に地域の防災活動を考える啓発事業を行う。

(単位 千円)

事業名	事業概要
 【中原区】	
中原区音楽ライブ 「In Unity2008」 1,800	アマチュアバンドやダンスグループ自らの企画・運営によるコンサート(公開オーディション分含む)を年1回開催する。
◎ 市民活動支援サイト事業 6,246	地域活動団体や市民活動団体の情報交換・情報発信の場を構築し、区内シニア人材活用も含めた市民活動の活性化を推進するため、「市民活動支援サイト」を構築する。
「区民の手で花いっぱい 中原」事業 1,520	公募による区民で組織された花クラブ実行委員会が、区役所敷地内、JR武蔵小杉駅北口花壇等に草花を植栽し、維持管理を行い、区民が主体となって、花植栽によるうおいのあるまちづくりをめざす。
子育て・こども支援 ネットワーク推進事業 703	学齢期前の子育て支援に関わる区内の機関や団体、子育てグループ等のネットワークを構築し、区内の総合的な子育て支援を展開していく。子育てネットワーク会議の開催、グループ交流会開催、ネットワーク通信発行、子ども支援ネットワーク会議の開催、研修会開催等を実施する。
◎ 認知症予防 「仮称脳はつらつ教室」 モデル事業 270	認知予防訓練をモデル的に実施し、活動を通して閉じこもりを防止し、仲間づくりや介護予防など高齢者の生活の質の向上をめざす。また、活動を支援するボランティアを育成するための学習会を併せて開催する。
 【高津区】	
○ 高津区協働事業提案事業 5,873	高津区が抱える地域の課題を区民と協働で解決するため、昨年度、市民活動団体等から提案のあった15事業の中から選定された事業(4事業以内)について、区民と区役所の協働により実施する。また、次年度の継続実施に向けて、事業の募集・選定を行う。
高津区協働推進事業 外部評価事業 1,757	高津区協働推進事業のうち継続性があり、かつ課題があって事業の見直しや新たな展開が求められる事業の中から2事業を対象として、NPOや大学等の外部の団体による事業評価・改善提案を受ける。
○ 高津区まちづくり推進事業 5,943	区民の参加と協働によるまちづくりを推進するため、「人材育成」、「場の提供」、「情報の提供」、「交流・連携の促進」をテーマに、区民、市民活動団体、行政の間に立って相互の橋渡しを行う中間支援的な活動を行う。
○ 高津区こども総合支援事業 6,142	区内の子ども・子育て支援を充実するため、子ども・子育てネットワーク会議の運営、ホームページの更新等を行うとともに、新規事業として、区における子ども関連の実態調査と、そのデータ分析を踏まえた「高津区こども総合支援基本方針」の作成を行う。
○ 高津区安全・安心まちづくり 支援事業 3,009	区民が組織する防犯パトロール隊にパトロール用品を貸与し地域の防犯活動を支援する。また、今年度は新たに防犯パトロール隊がお互いの活動内容の情報を共有するため、活動事例集を作成する。
 【宮前区】	
◎ 親子の集いと居場所づくり 推進事業 1,486	親子の集いと居場所づくりの充実に向けて、赤ちゃん広場や子育てサロンなど、気軽に参加できる場の現状調査や課題を把握し、子育て支援の拠点となる親子の居場所の充実を図る。
◎ 子ども支援ネットワーク事業 285	子どもに関する関係機関・団体等とのネットワーク強化を図るため、子ども支援ネットワーク会議を設置し、研修会などを実施する。

(単位 千円)

事業名	事業概要
◎ 親と子の子育て応援セミナー事業 338	区内の在宅育児中の親子を対象として、「親の育児力」をつけるために、セミナーを開催し、子育てに関する相談・親子の学習の機会及び交流の場を提供する。
◎ 区制25周年記念「橘樹から高津、そして宮前へ」小池汪写真展 634	区内在住で、50年以上にわたり川崎市の自然、歴史的遺産、市民生活などの写真を撮り続け、平成18年度川崎市文化賞を受賞された小池汪氏の写真展を開催し、宮前区の歴史と現在を広く区民に紹介することで、地域への理解をより一層深めてもらう。
○ カップパーク鷺沼地域交流・活性化促進事業 2,185	カップパーク鷺沼を核に、地域住民、企業、行政が一体となり、子どもから大人まで、様々な世代・立場の人が交流できる催しを実施し、地域のつながりやまちの活性化を図る。
 【多摩区】	
◎ 子育て支援パスポート事業 855	家庭で保育する親等の支援の一環として、区内商店街との協働により、妊婦から18歳未満の子どもを持つ家庭を対象に、割引などの特典が受けられる「子育て支援カード」を発行し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、商店街の振興と子育てにやさしいまちづくりを推進する。
◎ まちかどアメニティ・花事業 3,717	道水路の余剰地を活用し、地域に根ざした植栽帯の整備を市民との協働により実施する。なお、整備後の植栽の管理は、自治会等の団体主導で行う。
○ 磨けば光る多摩事業 2,206	地域課題や地域の社会問題について、区民自らが主体的に解決するための活動提案を募集し、事業の公益性と将来性を審査したうえで、提案者への委託により提案型協働事業を実施する。
多摩区・3大学連携事業 2,584	区と区内3大学で構成する「多摩区・3大学連携協議会」の運営により、大学と地域の交流連携を図るとともに、大学と連携して地域の様々な課題の解決に向けた取組みをモデル的に実施する。
◎ 観光振興・魅力ある多摩区タウンセールス推進事業 7,000	多摩区の持つ秀でた特徴を観光振興の視点から育成・発信して、本市の多面的な魅力をアピールし商業の活性化を図る。①観光キャンペーン推進協議会等の運営 ②地域メディア広告・観光ポスター発信事業 ③ご当地商品(名物)コマーシャル事業 ④観光再生プログラム等策定事業
 【麻生区】	
麻生音楽祭2007 3,320	麻生区の芸術文化のまちづくりを代表する事業として、区内を中心に活動をしている音楽団体、小・中・高校などの音楽グループによるコンサートを開催し、区民と音楽家との交流や芸術文化の向上を図る。
○ 麻生区子育て支援・企画事業 4,845	地域全体で子育てを支援するため、子育てガイドマップ・リーフレットの作成、子育てナビ(ホームページ)の制作、子育て人材バンクの設置、麻生区こども関連ネットワーク会議の開催など様々な事業を展開する。
◎ こども関連大学連携事業 1,048	麻生区・4大学公学協働ネットワークを活用し、マタニティコンサートや小学校への出前コンサートを開催するなど4大学と連携したこどもや子育てに関連した事業を実施する。
◎ 麻生区安全・安心のまちづくり 844	子どもから高齢者までの全ての区民が安全で安心して生活できるまちづくりを推進するため、街頭啓発用物品の作成・配布、講演会の開催など様々な広報啓発活動を実施し、地域における防犯意識の向上を図る。
◎ ウォーキングマップ活用健康づくり推進事業 1,886	生活習慣病の予防及び介護予防を図ることを目的に、身近な地域でウォーキングができるよう支援するため、区民と協働でウォーキングマップを作成し、完成したマップをもとに啓発活動を行う。